

7月14日（日）に岩間海岸にて岩間海岸ビーチクリーンを実施致しました。参加者は芝浦工業大学学生8名、筑波大学学生2名、当会メンバー5名。東日本大震災後に設置された防災緑地では東北地方太平洋沿岸で最南端にある岩間防災緑地。ここには立ち上げたいわき市勿来地区災害ボランティアセンターが活動してきたエリアでもあります。岩間地区には134世帯があり94世帯が津波で家屋流出し多くの住民が避難生活を余儀なくされていた。此処に私たちは東京藝術大学と共にモニュメントを設置しタイムカプセルを埋設した。今でも砂浜には当時流された生活用品などが打ち上げられることがあり、漂着ゴミもあつという間にたまってしまう。今回の回収数は15袋でした。



9月15日（日）に岩間海岸にて岩間海岸ビーチクリーンを実施致しました。参加者は芝浦工業大学学生6名、筑波大学学生4名、当会メンバー4名。岩間



海岸は海水浴場にはなっていないが地元サーファーや都会からのサーファーが多く集まるスポットで週末には駐車場が満杯になるほどの人気があります。その分ゴミも多く漂着ゴミとポイ捨て込みゴミが他のエリアよりも目立つ。今回の特徴としては、テレビ・タイヤなどが砂浜に埋まっていたのを回収し、役所の指定場所に移動したこと。ゴミ回収袋数は12袋でした。